

せとのおさ

題字／茶道 上田宗箇流
第十六代家元 上田宗岡

平成25年7月発行 第142号
公益財団法人 青少年育成広島県民会議
〒730-8511 広島市中区基町10-52 県庁県民活動課内
TEL.082-513-2742 FAX.082-511-2173
<http://www.hiro-payd.or.jp>

青少年育成の基本指針

(昭和52年6月1日青少年育成広島県民会議制定)

前 文

「青少年は日本の希望である」という言葉は、われわれの心を支えている標語である。ところが、青少年の非行が問題になると、明確な実施効果の見定めもつかぬままに、条例や法律の制定に期待の高まるのが実状である。しかし、青少年の非行が大人の生活の反映であるとすれば、青少年の健全育成は、大人の反省なしには実現しないであろう。大人がかつて青少年であったように、青少年はやがて大人になるのである。人間の生涯は、多様な価値観の個性的選択による自己教育の連続であるといえよう。

ここに制定された青少年育成の基本指針は、ただ青少年育成のあり方を抽象的に示したものに過ぎない。それは、各地域の実状に応じて具体化されることが期待される。総括的にいえば、資源の乏しさを克服して、相当高い生活水準に到達している現代日本において、青少年は将来どのような展望をもって進んだらよいか、これが最大の課題である。

われわれは、青少年の前途に幸福の「青い鳥」の夢を託したい。

青少年育成の基本指針

- (個人) ー 個性の独自性に対する自覚にもとづき、その価値可能性を錬磨し、生涯教育の基礎をつくる。
- (社会) ー 家庭の愛情にはぐくまれ、社会生活において、友情と連帯の意識を養う。
- (自然) ー 国土の自然を愛護するとともに、地域社会の文化を尊重し、環境の教育的整備につとめる。
- (世界) ー 諸民族の生活と文化を理解し、平和と親善の心をこめて、国際交流に寄与する。
- (総括) ー 日々の生活のなかに、生きがいを求めてわが道を行き、一隅を照らす光となる。

第25回 定期総会 開催のご報告

平成25年6月19日(水)
13:30~15:30

広島YMCA国際文化ホールで開催しました

公益社団法人 青少年育成広島県民会議は、平成25年6月19日(水)に「第25回定期総会」を開催いたしました。

湯崎広島県知事、林県議会議員をはじめ、多くの来賓にご臨席いただき、表彰式、報告事項、審議事項、総会決議等が採択されました。

また、岩田英憲氏にパンフルートの演奏をしていただきました。



青少年育成広島県民会議表彰



優れた行為のあった青少年や地域で自主的な活動を積極的に続けている青少年育成功労者及び団体を表彰しています。平成25年度青少年育成広島県民会議表彰を受賞された皆様です。

青少年

中瀬 雅和 (広島市 南区)

青少年育成功労者

猪原 節子 (広島市 中区)
川崎 美子 (広島市 中区)
坂村ちさ枝 (広島市 中区)
藤川 総子 (広島市 中区)
山崎 知子 (広島市 中区)
生藤 雅紀 (広島市 東区)
今岡 康明 (広島市 東区)
元岡 浩子 (広島市 東区)
奥野 正夫 (広島市 南区)
坂原 立士 (広島市 南区)
新宅 信子 (広島市 南区)
住田 健治 (広島市 南区)
初山 正彦 (広島市 南区)
小林 進 (広島市 西区)
杉田 栄子 (広島市 西区)
山野 節子 (広島市 西区)
和気 啓子 (広島市 西区)
住田 成年 (広島市 安佐南区)
山手 正昭 (広島市 安佐南区)
横山 一記 (広島市 安佐南区)
岩田 健一 (広島市 安佐北区)
沖野 鈴夫 (広島市 安佐北区)
金持 忠彦 (広島市 安佐北区)
中家 文枝 (広島市 安佐北区)
森上 隆司 (広島市 安佐北区)
石川 敏郎 (広島市 安芸区)
今田 恵敏 (広島市 安芸区)

影廣 速子 (広島市 安芸区)
小迫 登 (広島市 安芸区)
則頭 悦子 (広島市 安芸区)
吉田 秀登 (広島市 安芸区)
岡田 光明 (広島市 佐伯区)
高藤 逸悟 (広島市 佐伯区)
森田佐紀子 (広島市 佐伯区)
上野 善作 (竹原市)
久重 晋作 (竹原市)
大田 貞男 (尾道市)
貝川 順子 (尾道市)
木村 修二 (尾道市)
杉原 潔 (尾道市)
吉原 耕市 (尾道市)
石井 茂男 (福山市)
戸口 勝己 (福山市)
橘高 勤治 (府中市)
近藤 邦敏 (府中市)
加藤 泉恵 (三次市)
渡谷 展久 (三次市)
泉 須美子 (大竹市)
森澤 薫 (東広島市)
吉岡 頼子 (廿日市市)
佐々木幸代 (山県郡安芸太田町)
壽老 靖彦 (山県郡北広島町)
保名 満 (豊田郡大崎上島町)

青少年育成功労団体

千田剣道クラブスポーツ少年団 (広島市 中区)
戸坂空手道スポーツ少年団 (広島市 安佐北区)
本郷町無形民俗文化財保存会 (福山市)
福山東警察署管内 少年補導協働員連絡協議会 (福山市)
吉川じどう文庫 (東広島市)
ふれあいHEARTS (東広島市)
向原空手スポーツ少年団 (安芸高田市)

青少年育成功労企業

株式会社 オガワエコノス (府中市)

模範活動団体

広島県立音戸高等学校ボランティア部 (呉市)
雅良会 (三原市)
広島県立向原高等学校生徒会 (安芸高田市)



(敬称略)



パンフルート演奏

「パンの笛」演奏 奏者／岩田英憲

〈プロフィール〉

国立音楽大学、ウイーン市立音楽院、ウイーン国立音楽大学のフルート科を卒業。ウイーン滞在中の1976年のクリスマスイブにパンの笛と出会ってその魅力に惹かれ、ルーマニアで奏法を学ぶ。帰国後、初の「パンの笛」奏者となり日本を代表するパンフルート奏者として活躍。

※伴奏者は上木ひろみさん

「パンの笛」

ルーマニアの民族楽器で一般的にはパンフルートとかパンパイプと呼ばれる。葦や竹の筒を何本か横に並べて長さの違う筒を吹いて音を出す楽器で、ギリシャ神話に由来する。風が野の草花を揺らすときにかすかに葉擦れの音がするのが「パンの笛」の音の原点である。



総会報告

平成24年度補正予算、平成24年度事業報告、平成25年度事業計画及び収支予算についての報告、平成24年度決算書、平成24年度監査報告の審議が行われ、いずれも承認されました。

【平成25年度活動方針】

次代を担う子どもたちが夢を持ち、郷土を愛し、社会の能動的形成者となることは県民すべての願いです。私たちは、各市町民会議や青少年育成団体と手を携え、子どもたちを温かく見守り、支援ができる地域社会づくりを推進していきます。

人と人とのコミュニケーションを図っていくためには「あいさつ」は極めて重要であり、今年度は、重点的に身近な子どもたちへの「あいさつ声かけ運動」を県内各地で展開して参ります。

【総会決議】

次代を担う子どもたちが夢を持ち、健やかに成長し、社会の能動的形成者になることは、私たち県民全ての願いです。

子どもたちが健やかに育つための環境づくりは、私たち大人の責務であり、人間としての基礎・基本を培う機会は、家庭や学校、地域での日常生活の中にあります。

特に、家庭や地域での「あいさつ」は、人と人との心の繋がりを深め、毎日爽やかに過ごすために、とても大切なものです。

まず、私たち大人から、子どもたちに「あいさつ声かけ」を始めましょう。

はじめのうちは、返事が返ってこないかもしれないけど、いつか、きっと、素敵な笑顔とともに、元気な「あいさつ」が返ってくることでしょ。

公益社団法人 青少年育成広島県民会議は、「あいさつ声かけ運動」を、今年度の重点目標に掲げ、私たち、会員一人ひとりが、率先して「爽やかなあいさつ」を実践していくことを、ここに決議します。



平成25年6月19日

公益社団法人青少年育成広島県民会議第25回総会

夢配達人プロジェクト

夢配達人プロジェクト推進事業について

小学生の夢を「夢配達人」の協力を得て地域の人たちと一緒に実行し、夢や目標を持って実践することの素晴らしさに気付いてもらうことを目的とした事業です。

夢に関係する憧れの人や名人などに手伝ってもらい、学校や地域の人たちと協力しながら実現することで、豊かな想像力や主体性を持った青少年を育成するとともに、地域ぐるみでの青少年育成活動の定着を図ることも目指しています。

夢をかなえる方法は

夢の実現を応援してくれる地域の人たちと一緒に、夢実行委員会（夢の実現に向けた取組みを行う組織）を作ります。そして、話し合いで夢配達人（夢の実現を助けてくれる名人など）を決めます。

その後、夢の実現に向けた計画を作り、それに基づいて地域のみなさんと一緒に夢を実現して行きます。

夢の応募から夢の実現まで…

応募するには？

募集する夢

- 1 夢に関係する憧れの人や名人などに手伝ってほしいもの。
 - 2 学校や地域の人たちみんなのできるもの。
- ※小学6年生は、卒業した後、在校生と一緒に実現したいもの。

応募資格

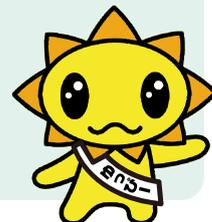
広島県内の小学生
個人でもグループ(学級、学校、クラブ、児童館、子ども会など)でも良い

応募方法

- ・応募用紙に夢の内容と必要なことを書いて、担任の先生へ出してください。
- ・児童館から応募の場合は、指導員の先生へ出してください。
- ・子ども会からの応募の場合は、会長さんへ出してください。
- ・個人で応募する場合は、保護者の方に頼んで教育委員会へ出してもらってください。

参加賞

応募されたみなさんには、参加賞として、記念品を贈ります。



1年目

夢の募集・応募

夢の選考・決定

夢実行委員会の設置

夢実現プログラムの策定

2年目

プログラムの実施
(夢配達人の派遣)

青少年育成指導者派遣事業について

県内の市区町民会議において開催される学習活動や講演会等に青少年育成指導者を派遣し、講演等を行うことによって青少年の健全育成や社会環境浄化の啓発を図り、県民運動の推進に資するものです。
市区町民会議が主催、共催する講演会等の事業が対象です。

青少年育成指導者リスト

①名前／住所

②職業・主な役職、プロフィール

③専門分野、講演テーマ

<p>①安藤 周治(あんどうしゅうじ)／三次市</p> <p>②・ひろしまNPOセンター代表理事 ・集落支援をめざすNPO法人ひろしまね理事長 ・広島県生涯学習審議会委員</p> <p>③地域づくりやコミュニティ活動の視点から青少年問題を考える</p>	<p>①小田 長(おだ たけし)／広島市</p> <p>②・広島市社会教育委員会議長 ・広島県キャンプ協会副会長 ・広島市青少年電子メディア対策推進会議会長 ・青少年育成スーパーバイザー</p> <p>③ボランティア活動や、地域おこしのあり方など</p>	<p>①加藤 恒光(かとうつねみつ)／東広島市</p> <p>②・日本写真協会会員、カメラマン ・ユネスコ、国際協力事業団などの派遣で開発途上の国々40カ国以上を撮影取材</p> <p>③地方の国際化のなかで異文化をどのように理解するか</p>
<p>①石田 睦子(いしだ むつこ)／三次市</p> <p>②・親業訓練シニアインストラクター ・コミュニケーションリーダー一級 ・三次市の不登校児童生徒の保護者の教育相談</p> <p>③子育て・親育てコミュニケーション</p>	<p>①岸本 康子(きしもと やすこ)／東広島市</p> <p>②・生涯学習1級インストラクター ・日本体育協会スポーツ指導員 ・日本ウォーキング協会公認ウォーキング指導員 ・小学校非常勤講師</p> <p>③操体法で赤ちゃんから熟年までの健康づくり ・レクリエーション指導 ・食育</p>	<p>①藤枝 義記(ふじえだ よしのり)／三次市</p> <p>②・元広島県立七塚原青年の家所長 ・生涯学習サポーター ・文部科学大臣認定スポーツレクリエーション指導者</p> <p>③・集団活動の理論と実技 ・リーダー育成のための理論と実技 ・野外活動全般の理論と実技</p>
<p>①今田 弘武(いまだ ひろむ)／広島市</p> <p>②・日本けん玉協会西中国・四国地区総支部長、国際指導員 ・日本けん玉協会認定八段 ・広島県青少年育成アドバイザー協議会理事 ・小学校非常勤講師</p> <p>③人間力で伸ばすけん玉</p>	<p>①木村 隆司(きむら たかし)／広島市</p> <p>②・(宗)金剛禅総本山少林寺広島基町道院道院長 ・公益財団法人日本釣振興会理事 ・元広島テレビアナウンサー</p> <p>③少林寺拳法の道場を主宰し、青少年との修行に取り組みながら、青少年育成と教育に携わっている。</p>	<p>①藤野 完二(ふじの かんじ)／岩国市</p> <p>②・環境省認定環境カウンセラー ・元中国放送コメンテーター ・岩国市地球温暖化対策推進協議会代表</p> <p>③・今、地球で起きている現実と子ども達の未来 ・子ども達を取り巻く食べ物と水の現実</p>
<p>①岩永 誠(いわなが まこと)／東広島市</p> <p>②・広島大学大学院総合科学研究科教授 ・日本行動療法学会、日本不安障害学会、日本感情心理学会の各理事</p> <p>③ストレス心理学、実験臨床心理学、音楽心理学(音楽療法)</p>	<p>①土田 玲子(つちだ れいこ)／三原市</p> <p>②・県立広島大学保健福祉学部作業療法学科教授 ・県立広島大学大学院 総合学術研究科保健福祉学専攻 教授 兼務</p> <p>③・軽度発達障害(学習障害、ADHD、アスペルガー等)の個性を持つ子どもの理解と支援に関するテーマ など</p>	<p>①藤原 凡人(ふじわら かずと)／安芸郡府中町</p> <p>②・元府中中央小学校長 ・元府中町青少年育成町民会議会長 ・府中町教育委員会委員長</p> <p>③・親の役割・教師の役割 ・子どもが育つ土壌づくり ・根っこを育てる教育</p>
<p>①上村 崇(うえむら たかし)／東広島市</p> <p>②福山平成大学福祉健康学部准教授(哲学、倫理学、道德教育)</p> <p>③教育倫理学、情報倫理学、性の哲学 道德教育</p>	<p>①西平 孝治(にしひら たかはる)／三次市</p> <p>②・三次市子ども会育成連絡協議会 ・つるアート「風花」工房主宰 ・三次かつぱらぶ・カヌー</p> <p>③・子ども会活動全般 ・野外活動の実技と指導</p>	<p>①宮崎 文隆(みやざき ふみたか)／三次市</p> <p>②・「逆手塾」事務局長 ・「県北レクリエーション協会」顧問 ・コミュニケーション能力1級資格取得</p> <p>③地域づくり、人づくり、コミュニケーション力を磨く</p>
<p>①二宮 皓(にのみや あきら)／広島市</p> <p>②・比治山大学・比治山短期大学部学長 ・放送大学前副学長 ・広島県教育委員会委員 ・広島大学名誉教授</p> <p>③比較・国際教育学 「世界からみた日本の教育」 「心の教育」</p>	<p>①三好 久美子(みよし くみこ)／福山市</p> <p>②・広島女学院大学非常勤講師 ・余暇開発士 ・中国山地やまなみ大学副学長 ・ひろしまNPOセンター副代表理事</p> <p>③余暇、生涯学習、社会教育、ボランティア、地域づくり など</p>	

明るい家庭の日運動

平成25年度「家庭の日」作文・図画募集

健全で明るい家庭は、家族みんなで話し合い、家族みんなで楽しみ合い、家族みんなで力を出し合うことによって築かれます。

青少年育成広島県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」として定め、明るい家庭づくりの運動を展開しています。

この運動が広く地域に浸透し、多くの家庭で実践されることを願って、小・中学生が、家族や家庭について日頃思っていることや感じていること、家族と一緒に体験したことなどを作文や図画に表現した作品を募集します。

【対象者】 県内に在住の小・中学生

【応募方法】 〈作文〉

- ・400字詰め原稿用紙3枚程度とします。
- ・縦書きとし、はっきりと書いてください。
- ・題の次に、学校名・学年・名前（ふりがな）を記入してください。

〈図画〉

- ・作品は4つ切りの画用紙とします。
- ・画材は自由です。（クレパス、水彩絵の具等）
- ・裏面の「図画用応募用紙」に記載し、作品の裏に貼付してください。
- 作品のコメントも忘れずに記載してください。

【応募締切】 2013年9月10日（火）

- 【審査・発表】
1. 応募作品は、審査委員会を設けて厳正に審査し、入賞作品を決定します。
 2. 特選者には、青少年育成県民運動推進大会（11月2日開催）で、広島県知事から賞状及び賞品を授与し、併せて副賞として、東京のペア往復航空券、または旅費相当額のギフト券を贈ります。
 3. 入選者には、賞状及び賞品を贈ります。
 4. 応募者全員に、参加賞を贈ります。参加校は必ず応募者の控えをお持ちください。
 5. 入賞作品は、当会議の情報誌「はぐくむ」に掲載するなど広く活用させていただきます。

表彰

平成25年11月2日（土）
青少年育成県民会議推進大会（広島県民文化センター）



「少年の主張」・中学生話し方大会2013

第35回「少年の主張」広島県大会 第47回中学生話し方広島大会

広島県内の中学生を対象にした、「少年の主張」・中学生話し方大会2013が開催されるにあたり、参加する中学生の募集を行っています。

この大会は、中学生が話すことによって伝える力を育み、学び合う機会となるとともに、意見発表を通して、中学生への理解と認識を深めてもらうことをねらいとする事業。特に、21世紀の国際社会に生きる子どもたちには、論理的に物事を考える力、自分の主張を正しく伝える力、広い視野と柔軟な発想や創造性などを身につけることが求められています。

そこで、

- A 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
 - B 家庭、学校生活、社会(地域活動)または、身の回りや友だちとの関わりなど
 - C テレビや新聞などで報道されている社会の様々な出来事に対する意見や感想・提言など
- の中から、日ごろ心に思っていること、考えていることや感じていることを、自由でユニークな発想と、飾り気のない言葉でまとめて発表してもらいます。

開催日時

平成25年9月21日(土) 9:30~15:30

会場

エソール広島

(広島市中区富士見町11-6 TEL.082-242-5252)

対象

広島県内の中学生

【主催】公益社団法人 青少年育成広島県民会議・広島県中学校話し方連盟

【応募方法】申込書に原稿を添えて、中学校長を経由して提出する(原稿は返却しない)。

ただし、市町、青少年育成市町民会議等の類似の大会で入賞した中学生の応募も可とする。この場合、市町等においてその旨を付記して、市町等から提出するものとする。

原稿はB4版400字詰原稿用紙を使用すること。

【応募締切】平成25年8月9日(金)

【表彰】広島県知事賞・(公社)青少年育成広島県民会議会長賞・広島県中学校話し方連盟会長賞・国際ソロブチミスト広島会長賞・広島清流ライオンズクラブ会長賞(各1名)、優秀賞(6名程度)及び優良賞を選考し賞状を贈る。

【副賞】この大会で、広島県知事賞、青少年育成広島県民会議会長賞、広島県中学校話し方連盟会長賞、国際ソロブチミスト広島会長賞、広島清流ライオンズクラブ会長賞を受賞した5名には、副賞(約1週間の海外研修)が(財)広島青少年文化センターから授与される。

〈期間〉平成26年8月上旬予定

〈訪問先〉韓国



平成24年度 広島県知事賞の羽田優希さん



平成24年度 広島県知事賞表彰の様子

青少年育成カレッジ

青少年の育成に関わっている方や関心のある方を対象として、青少年の心と体、行動、環境などの理解を促進するため県立広島大学と連携して「青少年育成カレッジ」を開催します。

青少年育成カレッジ【総合講座】

日程

〈第1回〉平成25年**10月5日(土)** 10:00~15:30
〈第2回〉平成25年**11月中旬**予定 10:00~15:30

受講料
無料

テーマ

「不登校」をテーマに様々な角度から学習し、理解を深めます。

会場

県立広島大学広島キャンパス 教育研究棟1
2階 講義室 1239講義室(広島市南区宇品東1-1-71)

受講
資格

広く青少年に関わる活動や仕事をしている人、青少年育成活動に関心のある方

定員

毎回**80名程度**
(定員になり次第締め切ります)



〈アクセス〉

- 広島駅から
〔バス〕
広島バス「31号(翠町線)」にて
「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車
〔市内電車〕
5番の広島港(宇品)行きにて「県病院前」下車
 - 八丁堀(天満屋前)から
〔バス〕
広島バス「12号(仁保沖町)」にて
「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車
- ※公共交通機関を利用しておいください。

●履修認証制度

所定の20単位(1講座1単位)を修得された方に、学習したことを評価して「認証状」を発行します。



平成25年度

市町民会議ネットワーク研究・交流会

地域における青少年育成活動を推進していくためには、市町民会議の構成員、青少年育成地域リーダー及び青少年育成県民運動実践委員が相互に連携することが重要です。そこで、一堂に会して、育成活動や市区町民会議の活性化の方策等について研究協議する「平成25年度市町民会議ネットワーク研究・交流会」を開催します。

期 日 **2013年 8月30日(金) 10:30~17:00**

会 場 **東広島運動公園**
(東広島市西条町田口67-1) TEL 082-425-2525

参加
対象者 青少年育成市区町民会議の構成員、青少年育成地域リーダー及び
青少年育成県民運動実践委員並びに各市町で青少年育成活動を担う
リーダーとして期待される若い世代

講演会 講師／株式会社ビストロ・フード 代表取締役 川田 昭司氏

実践
発表 東広島市市民会議からの実践活動報告 渡部 高守氏
指導・助言／諫早市 こどもの城 館長 池田 尚氏

実習 スポーツを通じての青少年育成



〈アクセス〉

- お車の場合約20分
山陽自動車道西条IC下車→国道375号線を呉方面へ→三升原交差点を右折してすぐ
- JRご利用の場合
JR西条駅下車→駅前バスのりば①呉方面行きバス約15分→三升原バス停下車→徒歩約3分
- 新幹線ご利用の場合
東広島駅下車→タクシーでご来園ください



青少年育成県民運動

7月「青少年の非行・被害防止全国強化月間」

11月「子ども・若者育成支援強化月間」

「あいさつ・声かけ運動」



キャンペーンポスター

廿日市市民会議の取り組み

ホームページ紹介

(公社)青少年育成広島県民会議の活動を紹介しています。

詳しい情報はこちらから▶

<http://www.hiro-payd.or.jp>



入会方法

私たちがそうであったように子どもたちはやがて大人になっていきます。青少年が夢を持ち、健やかに成長し、自分が育った地域を愛し、社会を構成していくことは私たち全ての願いです。そのための活動を県民運動として取り組んでいます。

県民の皆様方に会員になっていただき、この活動へのご支援をお願いしております。

■賛助会員

会費／個人	年額1口	1,000円
団体	年額1口	10,000円

■正会員

会費／個人	年額1口	3,000円
団体	年額1口	5,000円

- 何口でも結構です。
- 機関紙「せとのあさ」、情報誌「はぐくむ」をお送りします。
- 会費の納入方法などは、事務局までお問い合わせください。

銀行振込先

広島銀行県庁支店
座番号／(普通) 233251
座名義／(公社)青少年育成広島県民会議

平成25年度 青少年育成県民運動推進大会

『みんなちがって、みんないい。』 金子みすゞの世界 朗読・コンサート

わたしと小鳥とすずと

わたしが両手をひろげても、

お空はちつともとべないが、

とべる小鳥はわたしのよう、

地面しべたをはやくは走れない。

わたしがからだをゆすつても、

きれいな音はでないけど、

あの鳴るすずはわたしのよう、

たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、

みんなちがって、みんないい。



詩の朗読 小林 綾子氏 演奏 西村 直記氏
(シンセサイザー)

平成25年11月2日(土)

13:00~15:30

入場無料

広島県民文化センター 多目的ホール

「大会プログラム」

- 13:00 開会・表彰式 ・国歌 斉唱
・表彰 青少年健全育成功労者等県知事表彰
「家庭の日」に関する作品の県知事表彰
・開会あいさつ (公社)青少年育成広島県民会議会長
・来賓祝辞 広島県知事、広島県議会議長
- 13:40 わたしたちの活動発表 ~夢配達人プロジェクト推進事業から~
発表：福山市立多治米小学校 備後絃を着て福山の民謡や踊りを披露します
- 14:10 金子みすゞの世界 朗読・コンサート
・詩の朗読 小林 綾子氏 ・演奏 西村 直記氏(シンセサイザー)
- 15:30 閉会

主催 / 公益社団法人青少年育成広島県民会議

〈お問い合わせ〉TEL:082-513-2742